

コミュニティタイムラインを作ろう

台風接近4日前から やるべきことは？

～豪雨から住民の「命を守る」ために～

コミュニティタイムラインとは、町会・自治会のみなさまをはじめとする住民が中心となり、水害時に取るべき行動や避難のタイミングについて「**いつ・誰が・何をするか**」を定めた**事前防災行動計画**です。

誰が・いつから・どうやって
避難を呼びかける？

高齢者や要支援者の
避難はどうする？

ある町会が作成した例を参考に
コミュニティタイムラインを作成してみましょう

中面へ

作成方法等、お困りのことは下記にご連絡ください

近年、日本各地で千年に一度の雨量による水害が毎年のように発災しており、足立区においても決して他人事ではありません。

“いつ・誰が・何をするか”を事前にルール化し、それを地域で使い続けるとともに必要に応じて改善していくことで、より現実的で“有効なコミュニティタイムライン”にブラッシュアップできます。



松尾 一郎

足立区総合防災行政
アドバイザー
東京大学大学院 情報
学環 総合防災情報研
究センター 客員教授

事例紹介 | 第18地区（中川地区）

足立区の第18地区（中川地区）では、平成29年（2017年）から地域住民が主体となって、コミュニティタイムラインを作成していました。

令和元年（2019年）東日本台風では10月10日（最接近3日前）に地区内の小学校長・区民事務所も交えた台風第19号対策会議を開催し、気象専門家等からの助言を受け、コミュニティタイムラインを実際に使用しました。

成果

台風対応にあたり、「警戒する時間帯」や住民に「避難の呼びかけやいまして欲しいこと」等を記載したチラシを作成し、地区住民や学校の児童・生徒を通じて保護者に配布して注意を呼びかけたり、町内に対して呼びかけを行う事で、町会・自治会全体で危機感を共有して対応することが出来ました。



情報収集力が水害時の生死を分ける

区では様々な媒体で災害情報などを発信しています。
常に最新の情報を収集し、自分の命を守るためにとるべき行動を確認してください。

災害
専用

災害ポータルサイト

避難情報の発令や避難所の混雑状況など、災害時に必要なあらゆる情報を掲載します。



災害
専用

防災アプリ

災害ポータルサイトと同様の情報に加え、緊急情報をプッシュ通知するなど機能が満載！



A-メール

避難情報の発令や避難所の開設状況などの情報をメール配信します【要事前登録】。



オススメ

LINE公式アカウント

避難情報の発令や避難所の開設状況など、様々な情報を発信します【要事前登録】。



X（旧Twitter）

避難情報の発令や避難所の開設状況など、様々な情報を随時掲載します。



Facebook

Xと同様の情報を掲載。



防災無線

「避難情報の発令」などをお知らせします。防災無線の放送内容は、右記番号から電話で確認できます。

【無料】防災無線 テレホン案内

0120-966-944

あだち安心電話・FAX

お近くの河川の避難情報（レベル3以上）等を電話・FAXでお知らせします【要事前登録】。

